

町民と議会をむすぶ

町議会 だより

 池田町

VOL. 22

令和4年8月1日発行

【6月定例会】

施政方針及び議案審議 2～3

町政に問う 一般質問 2人が登壇 4～5

委員会審議

総務厚生常任委員会 6

文教経済常任委員会 7



地域の仲間と 豊かな暮らし



◀6/25に開催された
ブドウ栽培体験の様子

町長施政方針及び諸事の報告



4回目の新型コロナワクチン接種の実施

18歳以上の方に対する接種希望調査票の発送を完了し、7月14日からほっとプラザにて集団接種を開始。また小児接種をはじめ随時接種可能な対応に取り組む。

道のオアシスフォーシーズンテラス整備

5月30日、6月1日に応募のあった3チームからの設計から施工までの提案(デザインビルド方式)について審査を実施し、「グリーン・ヒヤッカ・緑建・三田村パートナーズ」を優先交渉者に決定。以後、整備を進めていく。

新庁舎・新図書館建設計画の促進

6月3日、企画提案に応募のあった10チームについて1次審査を実施。結果6チームを選定し、7月下旬に2次審査を行う予定。

脱炭素社会宣言の取り組み

4月14日、池田町脱炭素実行宣言を公表。地球温暖化、気候変動に強い危機感を持ち『一人が出来ること、みんなで出来ること』を合言葉に「木望の森100年プロジェクト」の促進、「ゆうきげんき正直農業」の高度化、「食Uターン事業」の充実拡大、「資源リサイクル」の促進、「再生可能エネルギー」の利活用推進に取り組む。

池田町緊急経済支援事業

長引くコロナ禍やウクライナ危機などからの資源高騰、地域経済の低迷、物価高は、町民の生活に影響を及ぼしていることから、家計への支援、地域経済への応援を行う。内容は、「家計応援金」として、町民一人当たり1万円の給付金を支給するとともに「地域経済応援券」を1万円分支給する。

池田町特定不妊治療助成事業

町では、これまで不妊治療への助成を実施してきたが、本年4月からは、年齢に応じて最大6回まで医療保険が適用されることになり、本人の負担は3割となったところ。そのため、この制度改正に合わせ「池田町特定不妊治療助成事業」として、この本人負担分3割分を全額助成し、無料化する。

主 なる 事業

(千円未満切捨て)

○庁舎図書館建設用地の測量経費、文化交流会館アスベスト調査経費、購入用地の敷地造成費等	4,425万円
○いけだ応援券発行事業費(一人1万円分の地域応援券を支給)	2,562万円
○家計応援金給付事業(家計の応援のため一人1万円の現金給付)	2,545万円
○いけだ恋い・来い・濃〜いキャンペーン広告宣伝費および関連イベント実施経費等	2,285万円
○葉月薪能(8月開催予定)会場設営費等	491万円
○ゲッター選手権大会(10月開催予定)会場設営費	612万円
○地域分散型定住住宅外構整備費	600万円
○町道藪田・清水谷線、藪田・村中線、清水谷・柿ヶ原線の改良工事費	2,232万円
○町道稲荷・水海線の予備設計費	2,200万円
○ほっとプラザデイサービスセンター特殊浴槽購入費等	600万円

6 月 定 例 会

(令和4年6月14日~16日開催)

6月定例会が6月14日から16日の3日間にわたり開催され、特別会計予算の専決処分1件、条例改正の専決処分3件、一般会計及び6つの特別会計の令和4年度補正予算及び条例に関する6議案、工事請負契約及び物品購入契約に関する2議案、計19議案が提出され、全議案承認・可決されました。

定例会で提案された議案

議案第27号	専決処分の承認を求めることについて(専決第3号 令和3年度池田町国民健康保険特別会計補正予算(第5号)) …医療費が見込みを上回ったことにより、保健給付費406万6千円を追加し、総額3億1,190万6千円に
議案第28号	専決処分の承認を求めることについて(専決第4号 池田町課の設置条例の一部を改正する条例) …課の分掌事務に変更が生じたことに伴い条例の一部改正
議案第29号	専決処分の承認を求めることについて(専決第5号 池田町国民健康保険条例の一部を改正する条例) …地方税法施行令等の一部改正に伴い国民健康保険税の課税限度額の引上げ、並びに新型コロナウイルス感染症の影響により収入が減少した、被保険者に対する保険税の減免措置について、令和4年度についても継続するために条例の一部改正
議案第30号	専決処分の承認を求めることについて(専決第6号 池田町町税条例等の一部を改正する条例) …地方税法等の一部改正に伴い、固定資産税における土地の負担調整措置の見直しや住宅ローン控除の特例の延長等を内容とする条例の一部改正
議案第31号	令和4年度 池田町一般会計補正予算(第1号) …人件費の調整及び各種事業費2億3,511万4千円を追加し、総額40億8,901万4千円に
議案第32号	令和4年度 池田町国民健康保険特別会計補正予算(第1号) …ほっとプラザデイサービスの特殊浴槽購入費等で763万9千円を追加し、総額2億9,963万9千円に
議案第33号	令和4年度 池田町国民健康保険診療施設特別会計補正予算(第1号) …池田町診療所の医師が2名体制になったことによる予算の調整
議案第34号	令和4年度 池田町簡易水道特別会計補正予算(第1号) …経営戦略見直し等で320万5千円を追加し、総額3億8,100万5千円に
議案第35号	令和4年度 池田町下水道事業特別会計補正予算(第1号) …人件費5万4千円を追加し、総額2億4,535万4千円に
議案第36号	令和4年度 池田町農業集落排水事業特別会計補正予算(第1号) …合併処理浄化槽設置補助金68万円を追加し、総額5,758万円に
議案第37号	令和4年度 池田町介護保険特別会計補正予算(第1号) …人件費58万円を追加し、総額4億3,258万円に
議案第38号	押印の廃止等に伴う関係条例の整備に関する条例の制定について …行政手続きにおける押印や署名を求める手続きの見直しを行うため、関係する条例を改正
議案第39号	池田町防災会議条例の一部改正について …池田町地域防災計画の改訂に伴い、池田町防災会議を開催するにあたり、防災に関わる専門職の参加を図るため条例の一部改正
議案第40号	池田町過疎地域における固定資産税の課税免除に関する条例の一部改正について …租税特別措置法等の一部改正により引用する規定について、項のずれが生じたため条例の一部改正
議案第41号	池田町個人情報保護条例の一部改正について …行政機関の保有する個人情報の保護に関する法律等の廃止に伴い、引用する法律の変更が生じたことから条例の一部改正
議案第42号	池田町介護保険条例の一部改正について …新型コロナウイルス感染症の影響により収入が減少した被保険者に対する保険税等の減免措置について令和4年度においても継続するために条例の一部改正
議案第43号	池田町特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の保育料等に関する条例の一部改正について …福井県の「子だくさんふくいプロジェクト」の実施により、第2子への保育料無償化の拡充に伴い、池田町においても規定を定める必要が生じたため条例の一部改正
議案第44号	工事請負契約の締結について(ツリーピクニックアドベンチャーいけだ拡張整備事業 子ベンチャーパーク整備工事) …ツリーピクニックアドベンチャーいけだ拡張整備事業 子ベンチャーパーク工事を、3億3,456万5千円(株)関組と契約
議案第45号	物品購入契約の締結について(令和4年度公共交通車輛購入事業) …マイバス(池田町公共交通車輛)購入として、1千86万8千円で山腰商会と契約

町政に問う

一般質問とは、議員が町行財政全般にわたって、自らの意見を述べ、執行機関に見解を求めるものです。

一般質問



宇野 邦弘 議員

なぜ、中途退職が続いているのか

役場職員の中途退職が相次いでいる。定年退職者が管理職に再任用という事態もある。こうした現状をどう受け止めているのか。

厚労省は残業時間はタイムカードなどの客観的記録で管理することを求めているが、全国で約4割の自治体が職員の自己申告のみという。池田ではどうか。過労死ライン越えの職員はもういないのか。

総務財政課長 家庭事情や、新たな挑戦に道を開くなど様々な事情がある。価値観も多様化しており転職が普通になっている現在では今後も中途退職や中途採用は増えていくと考えられる。

残業は職員が書類で申請し、管理職が内容と時間を確認した時に限って所定の手続きを取り認めている。タイムカードも併せて確認

工事による川の汚濁について

士の配置基準の見直しがあった場合に交付税が増えるかは定かでない。

ダムやトンネル工事による足羽川の河床の状況はアユの生育にも悪影響を及ぼしているのではないかと懸念している。

冠山トンネル関係の土砂流出に加えて、掘削ブリの山にしみ込んだ雨が少しくつ川に流れだし白濁することもある。町としての対応や考えはどうか。

町土整備課長 足羽川ダム工事事務所に問い合わせたところ「水海川導水トンネル工事では、現在施工場所の切替工事のため、濁りが発生しやすい状況となっている。工事は6月10日に



▲足羽川と水海川(手前)の合流地点

終了し、アユ漁解禁日までには河川の濁りも一定程度落ち着くように施工を進めている」と聞いており、町としても今後、川の濁りを注視していく。

冠山トンネルについては、福井河川国道事務所に問い

合わせたところ「冠山トンネル掘削にて発生したズリは、土壌状況を再度確認し、今後、降雨時及び降雨後等における雨水浸透の濁水状況を確認しながら対応していく」とのこと。

原発汚染水の海洋放出は「安全」とのチラシ学校配布について

文部科学省が毎年全国の小中高校1年生に届けている放射線副読本と併に資源エネルギー庁と復興庁が作成した福島原発事故の処理水(汚染水)に関するチラシが教育委員会に通知せず直接学校に届けられた。

このチラシは安全面だけを強調した一方的見解の内容のもので全国でも、回収したり配布しないところも出ている。池田町の学校の対応はどうなっているのか。配布済みならば、回収する

農業用資材費 高騰への支援策を

教育長 副読本の配布については県を通じて承知していた。チラシについての通知はなく、教育委員会にしかるべき説明が必要だったと考えている。授業などで活用する予定がないため

肥料代など資材費の高騰という事態の下で農家への直接支援が求められている。越前市では、反当り稲作で970円の支援をする。県も6月議会で支援策を決めようとしている。池田町でも支援策を。

農村政策課長 安心な米作りをすすめている池田米については一定の評価が維持されている。農業資材費支援策は県の事業に協力し、農業への支援をしたい。米価および資材価格問題として農協の主体的な取り組みが重要と考えている。

農村政策課長 安心な米作りをすすめている池田米については一定の評価が維持されている。農業資材費支援策は県の事業に協力し、農業への支援をしたい。米価および資材価格問題として農協の主体的な取り組みが重要と考えている。

一般質問



丸石 純一 議員

池田町志津原フォーシーズンテラス周辺整備

令和5年に国道417号線の通行不能区間解消により、岐阜県揖斐川町から福井県池田町までの移動距離が82・3km、所要時間は約50分短縮される。またこれにより、中京圏から日本海側を最短で結ぶ道路となる。

池田町においても100年に一度ともいえるこの機会を逃すことなく、また総合戦略第2期でも明言しているように、観光入込客数

駐車スペースはどのくらいあるか

44万5千人宿泊数1万3千500人と、現在の2倍近くが目標として掲げられており、行政や民間が協力しながら数字を積み上げていくことが大切だと考える。

令和7年までに入込客数を2倍としながらも、現在公共の駐車場の拡張など明確な目標は掲げていない。志津原ファミリーリゾート計画にて観光客が使える駐車場はどのくらいあるか。またフォーシーズンテラスを新設にて新たに新設する駐車場は何台くらいを予定しているか。イベントもで

きる施設の増加により、今後路上駐車や事故など発生が起きない程度のスペース拡大を望むがいかがか。

農村政策課長 冠荘、TPA、そばの郷、能面美術館前駐車場を含め、約230台分の駐車場がある。また、道のオアシスフォーシーズンテラス整備に伴い、普通乗用車63台、大型車3台、2輪車5台の駐車スペースを設ける計画である。

冠山トンネルはどのような車の利用が想定されるか

またこの冠山峠道路トンネル開通により1日1400台と試算がでているが、単に自家用車の台数だけでは足りない。住民の多くはただ朝から晩までトラックの交通量が増えるのではないかと心配しているが、町はどのような車の利用がどのような目的でトンネルを活用すると予測しているのか。

農村政策課長 冠山峠道路の利用は、観光・物流な

と多様な目的であるとしかお答えできない。

駐車場拡大以外で公共交通の拡充はできないか

今後新幹線が開通することにより見込まれる観光客を取り込むためにも、志津原エリアと主要駅をつなぐ送迎バスなどの公共交通機関などの新設や既存のマイバスの路線拡張など喫緊の課題となっていると考えるがいかがか。

農村政策課長 観光客はマイカーのご利用が大半を占めており観光振興の観点から、新たに公共交通・送迎等については今のところ必要ないと考える。

池田町として、駐車場の規模は妥当だと考えているのか

20万人ほど来町者が増える計画をしている中で、マイカーで来町されるお客様の駐車場は本当に足りるのか。また検証はしたのか。

農村政策課長 この道のオアシスを整備するにあたり、この規模の駐車場が妥当だと考える。

再々質問

駐車スペースが足りないとなってきた場合、予備となるスペースであったり、その他の方法を事前に考えているのか。



農村政策課長 土日、ピークだけを念頭においていた駐車場設計は無駄が生じてしまう。不足が生じた場合は、今後の検討が必要である。付近にあるTPA等の駐車場を活用した運用が好ましいのではと考える。





総務厚生常任委員会

委員長 宇野一正
副委員長 松井靖明
委員 飯田拓見 和田義則
宇野邦弘 丸石純一

給付金システムの改良

丸石議員 今回システム改修委託料はすでにマイナンバーカードの口座に紐づけている人を、役場の方で使えるようにするためのシステムなのか。

総務財政課長 前回、国の10万円定額給付金を行ったシステムでは、今回の町の緊急経済支援の給付システムとして使えないので、町の考える仕組みに改良する。

宇野邦弘議員 緊急経済支援については6月20日時点で生存している方で21日亡くなったとしても支給対象者になるのか。

総務財政課長 手順は次のとおり考えている。

- ①町は、6月20日を基準日とし、町に住民登録されている方を対象に給付申請書を送付。
- ②それを受け取った町民は、必要事項を記入し、町へ申請書を提出。

6月定例会以降、池田町で詳細を協議してきました。その結果、基準日を7月11日と定め、池田町に住民登録がある方を対象に「池田町緊急経済支援事業申請書」を送付しました。これを受け取った町民は、9月30日までに役場へ返送していただき、町の審査を経て、後日給付金を給付します。

※詳細は、送付される「池田町緊急経済支援事業申請書」をご確認ください。

診療所医療体制について

和田議員 非常勤の医師や丹南病院から派遣される医師は、何曜日に診療しているのか。

保健福祉課長 4月より週3日、非常勤医師の澤田医師が診療している。また、丹南病院より週1日で、派遣医師が診療している。

松井議員 保健福祉課としては、今後も非常勤の医師での診療を考えているのか。

保健福祉課長 現在、非常勤の森医師1名と、非常勤医師の診療体制では、森医師に大きな負担がかかっており、以前のように常勤医師2名体制が望ましいと考えている。

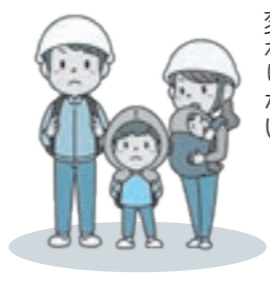
松井議員 自治医大ではへき地への医療従事者が義務付けられて勤務する制度があったが、今はどうなのか。

保健福祉課長 現在もその制度があり、福井県に池田町防炎計画について

池田町防炎計画について

松井議員 池田町では、原発事故時における避難ルートは、現在大野市へ避難することになっているが、来年冠山トンネルが開通すると揖斐川町へ避難することになるのか。

総務財政課長 現状では、大野市へ避難する計画であり、変わりはない。



質 疑 応 答

文教経済常任委員会

委員長 佐野和彦
副委員長 丸石純一
委員 岩崎昭一 宇野邦弘
宇野一正 松井靖明

TPA拡張計画「コテージ」の解体・新築について

松井議員 TPAの再整備事業によりコテージの棟数が減ることになると、集客への影響は出ないのか。

農村政策課長 コテージについては現在9棟あり、この内6棟を解体し、あらたに2棟を新築する。結果5棟になる。

副町長 現在9棟で定員は52人。4月から11月までの営業で年間約1万人が宿泊できることになるが、昨

年の利用者は約4300人ほど。利用者が多い8月でも約86%の利用であり、利用者の少ない月もある。今回5棟になっても8月以外は定員を超えることはないと考ええる。

岩崎議員 現状は20人ほどのTPA職員だが、この人数でやっていけるのか。

農村政策課長 必要に応じて、新たな雇用などを考えているが、詳細は検討中。

いけだ恋い・来い・濃〜いキャンペーン

宇野邦弘議員 キャンペーンのご広告料はどこに委託しているのか。

副町長 TPA開設時にPRコンサルティングを依頼した「東急エージェンシー」にお願いする。広告料330万円はキャンペーンの展開をどのようにしていくのか、どんな広告にするのかなどの経費。実際の広告料は3本×200万円の予算を考えている。

- ①能楽の郷・葉月新能 (8/11)
 - ②ウッズスポーツゲッター選手権大会 (10/8、9)
 - ③食の文化祭 (11/5、6)
- を、3大イベントとして町の観光魅力を発信していくキャンペーン。

役場庁舎・図書館建設

佐野議員 庁舎建設に伴い、今回造成する場所はどこか。

町土整備課長 交流会館と農業公社の間の交流会館側の約5反を購入して造成する。

宇野一正議員 仮の図書館はどこに移転するのか。

教育委員会事務局 開発センター1階のホール以外を仮設図書館として利用する。教育委員会事務局は2階の旧結婚式場を活用する。来年秋季には移転し、新図書館が完成する令和8年度の途中まで使う予定。

松井議員 新図書館について、学生が自習など出来るスペースも確保して欲しい。

宇野邦弘議員 稲荷水海線開設準備の委託料は特定財源となっているが、足羽川水源地域対策基金から出

道路整備などについて

丸石議員 肥料価格が高騰している。担い手農家だけでなく200ha以上を耕作し農地を守っている。町としても支援の検討を。

農村政策課長 県が支援策を出しており、町もそれに対応する。

備品について

丸石議員 ウッドスポーツのゲッターを20セット購入するが、今あるものはどうするのか。庁舎改築に伴う役場の備品の活用は。

教育委員会事務局 既存ゲッターは引き続き使う。

副町長 庁舎備品については、使えるものは使うようにする。廃棄するもの、活用するものは今後検討していく。

担い手農家支援策

丸石議員 肥料価格が高騰している。担い手農家だけでなく200ha以上を耕作し農地を守っている。町としても支援の検討を。

農村政策課長 県が支援策を出しており、町もそれに対応する。

曜日	午前	午後
月	森医師、澤田医師(2名体制)	
火	森医師(1名体制)	
水	森医師、澤田医師(2名体制)	澤田医師 ※7/13より1名体制で診療
木	森医師、澤田医師(2名体制)	
金	森医師、丹南病院派遣医師(2名体制)	
土	森医師(1名体制) ※第1,3,5週は休診	休診
日	休診	

多様性を尊重する社会を目指して



▲池田町で初の勉強会「LGBTQってなんだろう」



▲2021年3月「LGBTQ映画鑑賞会」



▲なろっさALLY(アライ)いけだのメンバー
※ALLYとはLGBTQの良き理解者・支援者のこと



▲2022年6月 映画会(勉強会)の様子

日本人の11人に1人がLGBTであるという調査結果(電通ダイバーシティ・ラボが2018年に行ったもの)があり、その割合はAB型や左利きの人と同じぐらいの割合であるといわれています。「LGBTQ」に対する理解を深め、誰もが自分らしく、幸せに暮らせる様な社会、人権や多様性を尊重する社会づくりを目的に、6月19日能楽の里 文化交流会館にてLGBTQの映画会が開催され80名以上の方が鑑賞されました。次回9月25日には仁愛大学の織田暁子准教授による講演会を予定しております。

LGBTQとは

- レズビアン(女性同性愛者)
 - ゲイ(男性同性愛者)
 - バイセクシュアル(両性愛者)
 - トランスジェンダー
(生まれた時の性別と自認する性別が一致しない人)
 - クエスチョニング
(自分自身のセクシュアリティを決められない、分からない、または決めない人)
- など、性的マイノリティの方を表す総称のひとつです。

— この活動はちっちゃな幸せ実現事業を活用しています —

編集後記



過去最も早い梅雨明け、その後の高温・長雨と異常な気象が続く中、戦争や事件など不安な状況が起きている。コロナも依然終息とはならず、これまでとは違う暮らしの中、先の見えない社会となっています。

小さな、のどかな私たちの池田町が、不安な社会状況でも「池田の良さ」を失わずに、平穩に暮らせる町づくりを、町民の皆さんの協力のもと、更に進めたいと思います。
(佐野和彦)

表紙の写真

水海地区の石丸雅弘氏によるブドウ栽培体験事業(ちっちゃな幸せ実現事業)が、6/25に旧水海分校にて開催され、ブドウ栽培を体験してもらい、育てることや、収穫の楽しみ、食べる喜びを感じてもらった。これらの活動を通して、楽しんで人の「和」を広げて貰うきっかけ作りをしています。

議会		発行責任者				議会広報特別委員会		
長	飯田拓見	委員	委員	委員	副委員長	委員長	委員長	委員長
		員	員	員	員	員	員	員
		松井	宇野	佐野	宇野	丸石	純一	
		靖明	邦弘	和彦	一正			